

包装変更のお知らせ

このたび下記対象製品の包装変更を行いますので、ご案内申し上げます。

変更内容の概要

販売名	包装	統一商品コード	変更内容	変更ロット (出荷予定時期)
ヌーカラ皮下注100mgシリンジ	1	246778039	カートンに使用説明書 [※] (A3サイズ、1部)を封入 [※] 製品とは別途準備しておりました使用説明書を製品に封入いたします。	AF5P-A (2021年7月下旬)

流通在庫の関係から出荷時期が前後する場合がありますが、何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

変更内容の詳細

使用説明書

ヌーカラ皮下注100mgシリンジ

7 注射を終えます。

- シリンジを持ったまま、指をゆっくり上げると、フランジャーが上がり、針が自動的に引き上げられ、針が空中に露出します。注射が完了したら、つまみでいた皮膚を押し戻します。
- 皮膚は、針が刺さった場所に陥入します。再度キャップはしないでください。

8 注射部位を軽くおさえます。

- 注射部位をアルコール綿で軽くおさえます。
- アルコール綿をはずします。注射部位の湿気が乾くのを確認して、注射が終了です。
- 腫れることがありますが、注射部位も赤くならないでください。

ヌーカラ皮下注100mgシリンジの注射部位

- 注射する部位は「上腕」または「太もも」です。

おもて

1 ヌーカラ皮下注100mgシリンジを蓋蓋に開きます。

- ヌーカラ皮下注100mgシリンジを常置から取り出して、蓋から出し室温に置いて30分以上待ちます。
- 霧が凝結し、結露以内に発生しなかった場合は使用しないでください。
- 霧が凝結し発生している場合は、使用しないでください。

2 薬液を確認します。

- 使用時の室温であることを確認します。
- 薬液に濁りや粒子がみられる場合は、使用しないでください。薬液は緑色〜黄褐色または黄色色の濁りが発生する場合は、使用しないでください。

3 注射部位を選び、アルコール綿で拭いて消毒します。

- 好適性多発性骨髄質内芽腫(EGPA)に対し、3回注射する場合は、他の注射部位と5cm以上離してください。
- 同じ部位に繰り返し注射しないでください。
- 皮膚が赤い、腫れている、痒くなるなどの場合は、注射しないでください。

4 灰色の針キャップをはずします。

- 針キャップをはずしたあとは、速やかに使用してください。
- 針キャップをはずしたあとは、再度キャップをしないでください。(針刺し事故の防止、針が折れれば針が折れたまま使用しないでください。)
- 針が断りに断りやすいように注意してください。
- この段階で白いフランジャーに触れないでください。

5 注射を始めます。

- 片手でシリンジを持ち、もう一方の手で注射部位周辺の皮膚を軽くつまみます。つまんだ皮膚は、約45度で針を刺します。

6 薬液を注入します。

- 人差し指と中指でグリップを握り、指でゆっくりとフランジャーを押し下げ、薬液がすべて注入されるまで、フランジャーを押し切りめます。

うら



最新のPackaging Informationは、弊社ホームページの包装変更のお知らせからご確認いただけます。

<https://gskpro.com/ja-jp/products-info/revision/package/>からご確認いただけます。